

保護者の皆様

札幌市立真駒内中学校  
校長 横道 幸紀

## 令和元年（2019年）度 学校評価アンケート結果について

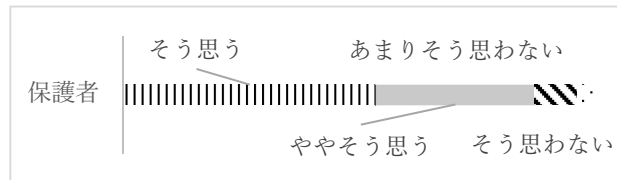
厳寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして、御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、先日実施しました学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。今年度の集計結果をお知らせいたします。

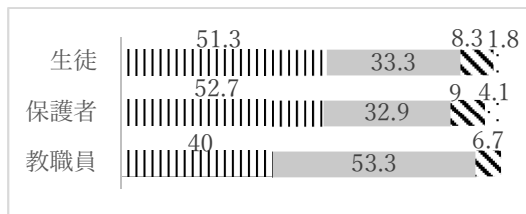
なお、紙面の都合上、全ての項目について掲載することができません。御了承ください。

### 【成果】

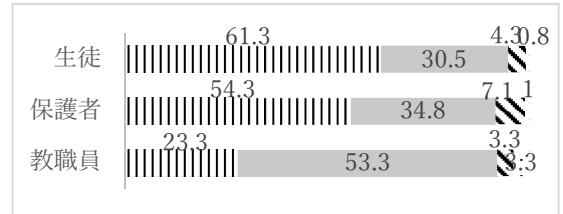
①～生徒・保護者・教職員ともに肯定的回答（そう思う、ややそう思う）が、80%以上の項目



○学校生活が楽しい



○仲間を大切にいじめのない生活を送っている



②～昨年度より肯定的回答の数値が、上昇した項目

○わかりやすい授業

生徒 66.0% (2018) → 85.3% (2019)

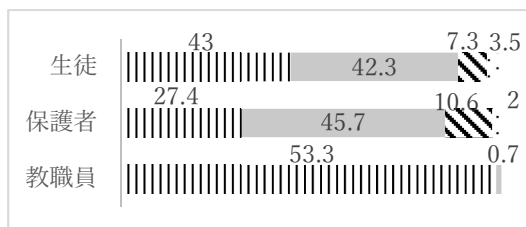
○情報の発信

保護者 76.1% (2018) → 89.1% (2019)

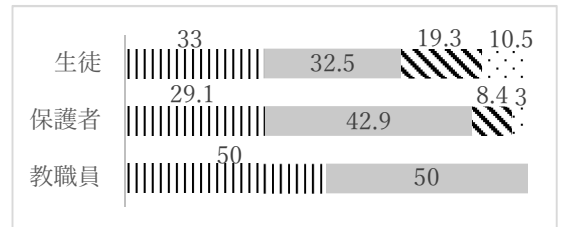
### 【課題】

①～生徒・保護者・教職員間の捉え方（肯定的回答）に差がみられた項目

●わかりやすい授業



●先生方は相談しやすい

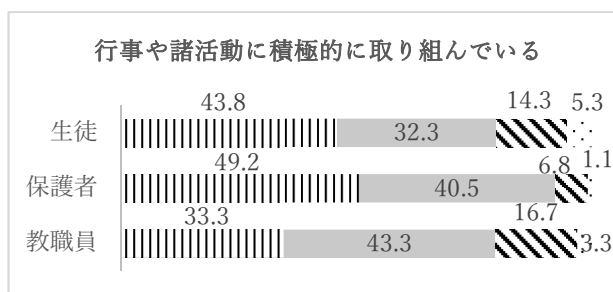
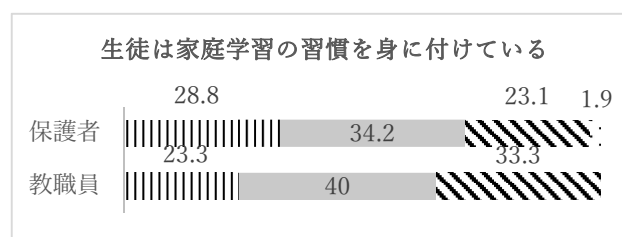
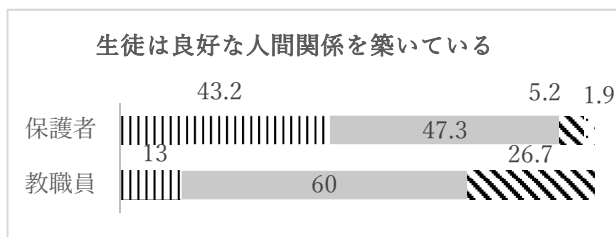
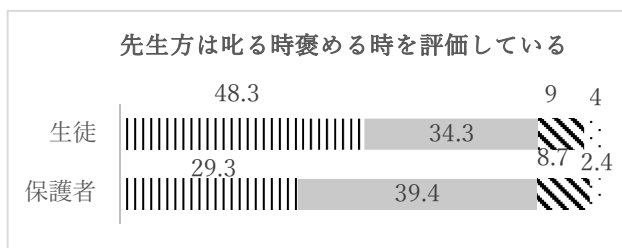
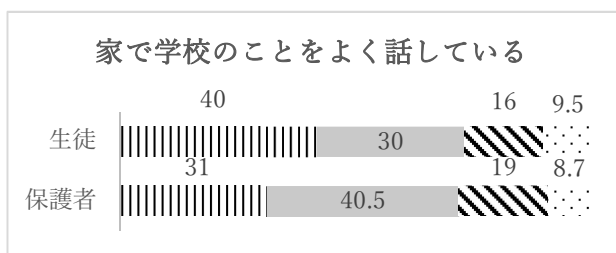


②～肯定的回答の割合が比較的低かった項目（70%以下）

- 生徒
  - ・相談しやすい 65.5%
  - ・授業中の意見発表等 62.5%
  - ・家庭で進路や友人関係の話をよくする 64.1%
  - ・手帳の活用 64.8%
- 保護者
  - ・家庭学習の習慣 63.0%
  - ・注意する場面と褒める場面の評価 68.7%
- 教職員
  - ・家庭学習の習慣 63.3%

【真駒内中学校としての取組】

- 1 「学校生活が楽しい」「いじめのない安心できる学校生活である」の項目では、さらにより多くの生徒が、学校生活が楽しいと感じられる学校づくりを目指します。また、安心して相談できる生徒と教師の関係・環境づくりのためにさらに充実した相談活動ができるように取組を進めます。
- 2 「学習に関する質問」の項目において「習ったことや知っていることを使って、自分で考えることが大事だと思う」への回答は87.1%となっている反面、「今の自分にとって、どのように勉強するのがよいか分かっていない」62.8%、「新しく習ったことは、繰り返し練習をしている。」61.1%、「普段から計画を立てて勉強をしている」43.1%という結果でした。家庭学習の方法や時間の確保、やることチェックリストや手帳（1年生～わすれないぞう、2年生～SCHOOL LIFE、3年生～フォーサイト手帳）をより有効に活用し、時間の自己管理・やるべきことを計画的に進めるための工夫や手立てについて、引き続き取り組んでいきます。
- 3 行事・諸活動・部活動に対する生徒の姿勢は熱心であり、引き続き充実した教育活動を推進してまいります。



【記述いただいた内容に関わり、全体に関わることについて学校の回答】

- 学校公開日の増数につきまして、日程を調整し御期待に応えられるように検討していきたいと思っております。
- キャリア教育に関わる職業体験についての御意見をいただき、よりよい学習ができるように体験先や内容も含めた検討を進めていきます。
- 学校前の横断歩道の信号機設置に関わり、関係各所に要望を伝えます。
- 学習用具の件につきまして、さらなる減量に向けて検討を進め、今年度中に方向性を決めたいと考えています。

◇今後も保護者・地域・学校が一体となって、学校目標の「未来を生きる、たくましく心豊かな生徒を育てる学校」を目指した学校づくりを行ってまいりたいと考えております。今後も引き続き本校の教育活動に御理解と御協力をいただきますようよろしくお願い致します。